

第二の青春、97

<http://www.kitanet.ne.jp/~2seishun/>

♪団体所在地

私たちは北区区民大学第97期修了生、並びに本会の活動に賛同するもので、東京都北区を中心に活動中です。



♪連絡先

会長：坂本澄久
sumihiisa@kitanet.ne.jp またはホームページの問い合わせ先へ

♪会の目的

本会は社会教育及び社会貢献に関し、そのためにグループ毎に決められたテーマを実現させるように支援を行い、会員相互の親睦をはかることを目的とする。

♪会の活動

本会の目的を達するため次の活動を行う。
定期総会を年1回開催、必要に応じて臨時総会を開催
定例会を月1回程度開催
各種交流会の開催
その他必要と思われる活動

第二の青春、97会則より

♪第二の青春、97とは

セカンドライフをイキイキとして過ごすには、生きがいを見つけることは重要です。
退職後の生活では閉じこもりになったり、感情が少なくなったり、生活行動は狭くなります。
自分のやりたいこと、やってみたかったことを、一步踏み込んで行いませんか。



退職後の暮らしを考え、イキイキしたセカンドライフを目指しています。
毎月の定例会とグループに分かれて活動を行っています。

毎回、仲間と一緒に楽しくワイワイガヤガヤとした雰囲気です。

活動状況

定例会活動



運営委員会

グループ活動



仲間づくり

新たな仲間を歓迎いたします

♪私たちの活動は

定例会活動

- 3月19日(木) 飛鳥山公園から青淵文庫、無量寺までの散策
4月21日(火) 講演「相続について」
講師：行政書士・社会保険労務士 越阪部幸則さん
5月22日(金) 講演「認知症を理解する」
講師：北区認知症サポーター キャラバンメイト 島崎陽子さん
6月12日(金) 北区区民大学100期あゆみ展の出展準備
6月26日(金) 北区区民大学100期あゆみ展の出展準備
7月9日(木)～12日(日) 北区区民大学100期あゆみ展開催
7月10日(金) イベント「退職後の暮らしを考える」を開催
7月18日(土) 水上バス遊覧と浜離宮散策
8月28日(金) 講演「北区の変遷－農村からベッドタウンへ」
講師：北区飛鳥山博物館 学芸員 久保塁企画美子さん
9月25日(金) 緑道公園・自然観察公園の自然観察とふるさと農家体験館見学と講演 講師：豊田顕彦さん
10月23日(金) 新型インフルエンザを考える
映画鑑賞「列島汚染」瀬納敬久監督、妻夫木聰、壇れい

グループ活動

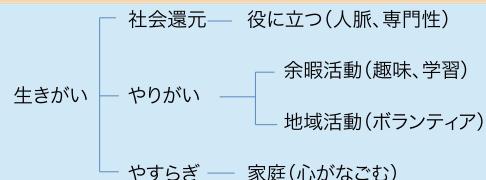
- ・居場所づくりグループ
- ・子供支援グループ
- ・傾聴グループ
- ・再就職支援グループ

地域デビューの準備中



退職後の暮らしを今一度、 拡げてみませんか！

セカンドライフをイキイキとして過ごすには、生きがいを見つけることは重要です。退職後の生活では閉じこもりになったり、感情が少なくなったり、生活行動は狭くなります。自分のやりたいこと、やってみたかったことを、一步踏み込んで行いませんか。



セカンドライフの生活で取り組んで みたいことはありませんか！

項目	テーマ	内容	あなたが取り組んでみたいこと！
余暇活動	ボランティア、趣味、学習は	今好きなこと、やって見たかったこと 自己実現への第一歩です。まずは参加してみよう。	自分で描いてみてください
健康	退職後を健康に暮らす	しなやかな心と身体を目指す。Key wordは人づきあい、生活圏を維持しようとする意欲、維持拡大のための努力は大切	同上
社会へ還元	仕事への意欲	今までのネットワークの活用と人脈づくり、これまで培った経験、専門性を一般社会に還元してみませんか	同上
家計	年金に関すること、	年金、退職後の家計簿、老後資金	同上
家族・住居	老後の住まいはどうする	誰と、どこで、その費用は、親の介護は？を自分の将来に向けて考える	同上
地域・仲間	地域活動と仲間づくり	地域デビューをどうする	同上

仲間とまことに楽しく時を過ごし、出来れば地域で少々のお役立ちをおもいながら、..



仲間と、あるときは定例会の企画を楽しく話し合ったり
あるときは北区の歴史の話に耳を傾けたりしてますが
地域に何かお役に立つことも視野入れての流れです。
上の写真は、「北区区民大学100期記念展示会」
への参加内容の打ち合わせ模様です。

＜第二の青春 97＞
会員の中心年代は50代、60代ですが
心の若さをモットーに、
楽しい地域の仲間づくり
目指してます！



北区で拓く、第二の青春、97
会員の声をお届けします！

豊田 順彦さん

地域活動の経験は多いが、活動するメンバーとなかなか活動に対する意識が合わない。その点第二の青春に集うメンバーは団塊の世代が多く、また、社会体験の多い方がいることから、意識のずれがないことは嬉しい。おまけによく酒を飲むことからコミュニケーションがよい。

小笠 富子さん

「北区区民大学100期のあゆみ展」で、30分間の講演を引き受け、私の生き甲斐である地域の子どもへの絵本の読み聞かせや、自作詩の朗読活動を紹介しました。非日常的な経験で脳に刺激を受けました。区民大学から生まれた「第二の青春」の会員の皆さんには、元気で好奇心旺盛、これまた脳に刺激受けます。

これからも会の一員として、自分の好きな特技を生かし、鈍くなった脳を刺激したいと思います。

長野 保さん

第二の青春、97の定例会で北区の変遷を北区飛鳥山博物館の担当員が一農村からベッドタウンと題して講演されました。小生は大阪出身でありますので、北区の生い立ちには非常に感銘を受けました。ウォーキングも楽しみの一つです。赤羽緑道公園では色々な樹木や草花の名前を女性のメンバーから教わりました。自分が知らない場所や自然に接することは、フレッシュな気分にさせてくれます。

また、メンバーの体験談を聞くことは、これから的人生を考える意味で非常に参考になります。最後は地元に還り、地縁が一番大切になると思います。

渡邊 晴美さん

第二の青春のグループに入ったのはグループの皆様の気持ちを自分に吸収したいと思い希望しました。皆様の大きな気持ちを自分用にほぐし、また還元したいと思います、それが出来る第二の青春グループです。コツコツとグループで、出来るものから自ら広げていきたいと思います。

藤田 正道さん

「第二の青春、97」ちょっと恥ずかしいような、で又素晴らしいネーミング。この会の幾つかのテーマの中で、私は「居場所つくり」グループですが実現化には難問山積みの状況で遅々として進んでいないが、毎月の興味あるテーマの定例会、懇親会でみんなと話しの出来る楽しみと気が付いたら自分の「居場所」を見つけました。

土井 富美子さん

私は2年前に母親の介護のために58歳で早期退職をしました。そんな時に区の広報誌に古民家のボランティアの募集案内が目に飛び込んできました。早速、はがきを書いて応募しました。今も母の介護をしながらボランティアを楽しくやっています。仕事から離れて、新しい人との交流もできて今はとても幸せです。あの時の1枚のはがきが私に幸せをもたらしてくれました。



3月定例会は飛鳥山公園～青淵文庫、無量寺までの散策でした。桜の花はまだ蕾の状況でしたが、楽しい半日でした。



渋沢栄一ゆかりの青淵文庫の前でっこりと記念写真です。



7月10日（金）北区民大学100期あゆみ展で講演。トップバッターはボランティア活動23年の豊田頼彦さん



次は「通い、田舎暮らし」を実践して、マタギにあこがれている神谷国章さん



3番手は詩と絵本の本を出版している、帽子が良く似合った小臣富子さん



最後は最近退職後、ボランティア活動に大忙しの越阪部幸則さん



100期あゆみ展ではカフェをオープン、その準備で大忙しの女性メンバーのみなさま



お疲れさまでした。終了後、ブースの前でほっとしたところの、記念の1枚です。



7月定例会は水上バス遊覧と浜離宮散策でした。神谷発着所から浜離宮までの2時間の乗船でした。



船内の楽しい会話と楽しみな弁当風景です。みなさん楽しそうですね！



隅田川から覗いた、廻りの風景は普段とは違いましたが格別でした。



浜離宮公園では迷案内のものと、にぎやかにおしゃべりしながら楽しめました。



みんなの顔を見てください。元気はつらつ。若さはつらつ。その筈、銀座ライオンに寄った後でした。



北区の歴史を知ろう！ということで、北区飛鳥山博物館から来ていただき北区の変遷をお聞きいたしました。



話を聞きながら当時の飛鳥山、王子権現（現王子神社）、王子稲荷、の賑わいに思いを馳せました。



軍用鉄道が通った線路が現在、緑道公園に生まれ変わっています。かりんの実、酔芙蓉を見ながらの散策でした。



北区が誇るふるさと農家体験館に着きました。周りでは、稻がたわわに実っていました。



縁側に座って一息です。古民家の移築時から最近の運営に関しての大変さを、教えていただきました。